

進路便り あした 明日へ

横浜市立深谷中学校
第3学年 進路便り No.1
令和2年 4月 7日 (火)
進路担当 足立 玲子

進級おめでとうございます。いよいよ中学校最終学年としての1年がスタートし、新たな気持ちで臨んでいるところだと思います。その一方で、不安な気持ちでいる人もいることでしょう。保護者の皆様におかれましても、不安や悩みを抱えていらっしゃると思います。また、今年度は新たな感染症が流行していますが、「中学卒業後の進路を選択する」という大きな課題があることには変わりはありません。例年とは違ったことも出てくるかもしれませんが、関係機関とそしてご家庭と連絡を取り合い、進路情報を確実に伝えていきたいと思います。

「進路」という意味は、「自分のこれからの人生の生き方」ということです。自分の夢の実現にむけて、今日から一日一日努力していくことが大切です。臨時休校期間中、この意味をきちんと考えることを忘れないでください。

この1年間をかけて、深谷中3学年職員は、担任の先生を中心に一人ひとりが悔いのない進路選択ができるように3年生全員を全力で応援していきます。充実した中学校生活を送れるよう頑張っていきます。進路担当 足立 玲子

「進路」の意味

進路の意味は、単に高校を決めることではありません。「自分のこれからの人生の生き方」を考え決めることです。

みなさんは、小学校を卒業し、深谷中学校に入学・転入学しました。中学校は義務教育なので受検はありません。でも、義務教育は中学で終了します。中学校を卒業した先の進路は、一人ひとり自分で選択していかなければなりません。

自分のこと（性格や興味・得意なこと）をじっくり見つめなおし、将来自分が「どう」したいか考え、そのために「何を」していくべきかを計画し、行動していくことが進路の一番大切なことです。

単に進学先、就職先を決めるのではなく、自分のことを自分で考え、決定していく力を身につけることが進路になります。

進路では、書類提出の締め切りなどについては日時を絶対に守ることが必要です。

進路に関するいろいろな情報や大切な連絡を伝えていくために、進路便り「あした明日へ」を発行します。必ず読み、そのうえで保護者の方にも渡してください。

～保護者の皆様へ～

深谷中学校で引き続き進路主任となりました足立玲子です。教科は英語です。この一年間、お子様たちの大切な進路選択をサポートできるように頑張りたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。